



岩手県議会議員

高橋

やすゆき

県政  
レポート  
Vol.08

プロフィール

1961年：北上市和賀町生まれ

1980年：黒沢尻北高等学校卒業

1984年：岩手大学工学部卒業

2000年：北上市教育委員（～'04）

2004年：北上市議会議員（～'19）

（議長'16～'19）

2019年：岩手県議会議員

岩手県議会：総務常任委員会（副委員長）、新産業創出・働き方改革調査特別委員会

自由民主党岩手県支部連合会：政務調査会長代理、市町村選挙対策副室長

ごあいさつ

早いもので今年9月には、岩手県議会議員の1期目任期が終了します。新型コロナ禍は、今年5月に感染症法の取り扱いが5類に引き下げられ、経済の活性化が期待されますが、ウクライナでの戦争の影響による燃料をはじめ各種価格の高騰が続き、その対応も続けております。

3月議会で令和5年度予算の審議、そして4月には物価高騰対策関連の補正予算が編成され、審議されました。

9月には改選を迎えます。近々の課題とともに、本格的な人口減少社会を迎える岩手の課題解決に向けて取り組みます。

岩手県原油価格・物価高騰対策（総額48億5千2百万円）の主な事業

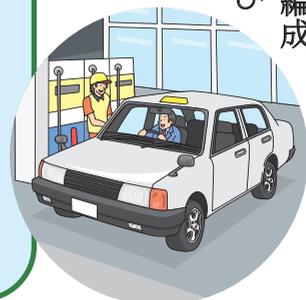
○生活者支援 関連〔14億9千9百万円〕

1. LPガス価格高騰対策費（13億2千5百万円）
2. 低所得ひとり親世帯給付金給付事業費（1億4千7百万円）
3. 学校給食物価高騰対策等支援費（5百万円）

○事業者支援 関連〔33億5千4百万円〕

1. バス事業者運行支援緊急対策交付金（1億5千2百万円）
2. タクシー事業者運行支援緊急対策交付金（5千2百万円）
3. 私立学校運営費補助（4千5百万円）
4. 社会福祉施設等物価高騰緊急対策支援費（3億9千1百万円）
5. 医療施設等物価高騰緊急対策支援費（3億3千3百万円）
6. 貸切バス事業者運行支援緊急対策交付金（2千7百万円）
7. 運輸事業者運行支援緊急対策費（3億2千3百万円）
8. 特別高圧電力利用中小企業者電気料金支援金（3億2千1百万円）
9. 配合飼料価格安定緊急対策費補助（13億3千3百万円）
10. 酪農経営支援緊急対策費補助（2億3千8百万円）
11. 農業水利施設管理電力価格高騰緊急対策費補助（1億2千万円）
12. 水産業種苗価格高騰緊急対策費補助（1千1百万円）

4月28日に臨時議会が開催され、令和5年度一般会計補正予算（第1号）が可決されました。この補正予算は、国による予備費を活用した原油価格・物価高騰対策の予算配分に呼応して編成されたものです。LPガス使用者や低所得世帯及び子育て世帯をはじめとした生活者支援、運輸・交通事業者や介護・福祉・医療施設、農業者等への幅広い事業者支援を実施するものです。



4月臨時議会で補正予算可決



Web サイト

皆様の声を反映させていただきますので、まちづくりや県政に対する要望などお気軽にお寄せください。

高橋やすゆきホームページ：http://www.takahashi-yasuyuki.com/ E-mail：yasuyuki.office@gmail.com

連絡先：〒024-0322

岩手県北上市和賀町岩崎新田旭ヶ丘491-3（TEL:0197-73-7264 FAX:0197-73-7260）

# 令和5年度 一般会計当初予算の特徴

予算総額は7,710億円で、令和4年度と比較して震災分で111億円減、通常分で97億円減、総額で208億円減と厳しい状況です。

**ポイント** 復興を着実に進めるとともに、人口減少対策を最優先に掲げ、第2期アクションプランのもと「自然減・社会減対策」、「GX」、「DX」、「安全・安心」の4つの重点事項を強力に推進し、ふるさと振興に取り組む。また、新型コロナウイルス感染症対策等に万全を期す。

～復興の推進～	～新型コロナウイルス感染症対策等～
<ul style="list-style-type: none"> <li>安全の確保、暮らしの再生、なりわいの再生、未来のための伝承・発信に基づく取組</li> <li>復興道路を生かした新たな産業振興、水産業の再生 等を推進</li> </ul>	感染予防・感染拡大防止、中小企業支援 等

<b>4つの重点事項</b> R4:947億円 → R5:1,060億円 (うち新規分82億円)
<b>① 自然減・社会減対策</b> R4:201億円 → R5:217億円 コロナ禍での地方への意識の高まり、多様な働き方の拡大を背景に、 ・男女がともに活躍できる環境の整備 ・ライフステージに応じた支援 ・移住・定住の促進 等を推進
<b>② GXの推進</b> R4:64億円 → R5:120億円 岩手の優れた自然環境を生かし、 ・カーボンニュートラル ・地域経済と環境に好循環をもたらす持続可能な新しい成長 ・地球温暖化への適応 等を推進
<b>③ DXの推進</b> R4:34億円 → R5:44億円 岩手県DX推進計画に基づき、 ・行政、産業、社会・暮らしのDX、DXを支える基盤整備 ・DXによる地域課題の解決 等を推進
<b>④ 安全・安心な地域づくり</b> R4:649億円 → R5:680億円 東日本大震災津波やコロナ対策の経験を踏まえ、 ・今後起こり得る最大クラスの地震・津波や大規模災害への対応 ・新興感染症などへの対応 ・安全・安心な地域社会の構築 等を推進

※ 複数事項にまたがる事業については、重複して事業費を計上

社会経済情勢等に応じ <b>施策強化</b>	10の政策分野			
	I 健康・余暇	R4:756億円 → R5:736億円	II 家族・子育て	R4:209億円 → R5:215億円
	III 教育	R4:135億円 → R5:138億円	IV 居住環境・コミュニティ	R4:52億円 → R5:67億円
	V 安全	R4:44億円 → R5:38億円	VI 仕事・収入	R4:715億円 → R5:792億円
	VII 歴史・文化	R4:3億円 → R5:3億円	VIII 自然環境	R4:82億円 → R5:79億円
	IX 社会基盤	R4:541億円 → R5:552億円	X 参画	R4:13億円 → R5:13億円

**「新しい時代を切り拓くプロジェクト」の推進**

・長期的な視点に立って、岩手らしさを生かした新たな価値・サービスの創造などの先導的な取組を推進

**広域振興圏の施策の推進**

・市町村との連携、地域資源を生かした県北・沿岸振興  
 ・各広域振興圏の特性に合わせた地域課題の解決

## 組み替え動議の概要

- 出生数減少への更なる対応**  
第2子以降の保育料の無償化および在宅保育支援については、第1子までその対象範囲を拡大すること。
- 若年層の社会減に対する対応**  
中小企業の賃上げのための助成制度の創設や、働き方改革による労働環境の改善に取り組むこと。
- 農林水産業の振興への対応**  
人口減少や物価高騰により苦境に立たされている農林水産業に対して支援を拡充すること。
- 子どもたちへの「生きにくさ」を「生きやすさ」に変えるための対応**  
不登校児童生徒への支援体制を強化するとともに専修学校への支援を私立学校と同程度の基準にまで引き上げること。
- 東日本大震災津波からの復興を強化するための対応**  
複数ローンを抱える被災企業を対象に、物価高騰対策としての財政支援制度を創出すること。

**《予算の組み替え動議とは》**

議会側が知事に対してできるのは大きく次の2つ、①「修正案」の提出、②「予算組み替え動議」の提出です。「修正案」は、議会側が具体的な項目の増額・減額を提案し、新たな予算案(修正案)として議決にかけられるもので、知事が提出した原案と議会側が提出した修正案の2つが採決にかけられ、通った方が今年度の予算として成立します。ただし、「どこまで原案を修正できるのか」という点については、ある程度の縛りが存在します。一方の「予算組み替え動議」とは、知事側に予算案を作り直して再提出することを求めるものです。仮に組み替え動議が議決されたとしても、法的な拘束力はないとされています。とはいえ、議会の過半数が賛成して組み替え動議が可決された場合、知事側はその決定を尊重し、ある程度議会側の言い分を取り入れた予算案を提出したり、補正予算で対応することを約束したりして予算を認めてもらうなどの対応が一般的とされています。

## 予算組み替え動議を提出

3月16日に開催された予算特別委員会最終日に自民党派を含めた3党派から令和5年度一般会計当初予算に対して「予算組み替え動議」を提出しました。

令和2年度・3年度・4年度 対策と事前復興について、④中予算については、「附帯意見」をつけて原案を可決しました。今回は、より強く議会の意向を示したものです。

動議には、提出した党派以外にも賛成議員がいましたが、過半数に届かず、予算(案)原案が可決されました。

しかし予算組み替え動議に反対した議員からも、①人口減少対策について、②良質な県民医療体制の構築について、③災害

の再生および地場産業の振興及び定住促進について「附帯意見」がつけられておられます。



**お知らせ**

◇6月10日から9月初旬まで、本通り事務所を開設します。  
 住所・本通り3丁目2の51  
 (旧 アイガースポーツ)  
 TEL・0197(62)5850  
 FAX・0197(62)6056  
 ◇6月10日、岩崎新田地区で県政懇談会を開催いたしました。今後、できるだけ多くの会場で開催したいと考えています。  
 ご希望の地域がございましたら、事務局までお知らせください。決定しましたら、ホームページやSNS等でお知らせいたします。現在予定している会場は次の通りです。詳細は、事務局までお問い合わせください。

- 6月17日(山口地区)
- 6月24日(岩崎地区)
- 7月16日(西和賀地区)
- 7月22日(鬼柳地区)